



平成 20 年 4 月 18 日

各 位

会社名 株式会社新日本建物
 代表者名 代表取締役社長兼社長執行役員
 村上 三 郎
 (JASDAQ・コード番号：8893)
 問合せ先 専務取締役兼専務執行役員 管理本部長兼財務部長
 壽松木 康晴
 (TEL. (03) 6205-0705)

平成 20 年 3 月期通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 11 月 12 日の中間決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期業績予想数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 通期連結業績の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	96,000	7,400	5,560	2,950	88円16銭
今回修正予想(B)	82,200	5,130	4,000	2,050	61円26銭
増減額(B-A)	△13,800	△2,270	△1,560	△900	△26円90銭
増減率(%)	△14.4	△30.7	△28.1	△30.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期通期)	73,200	6,548	4,602	2,253	88円58銭

(2) 通期個別業績の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	76,650	5,880	4,810	2,800	83円68銭
今回修正予想(B)	69,000	4,870	4,330	2,050	61円26銭
増減額(B-A)	△7,650	△1,010	△480	△750	△22円42銭
増減率(%)	△10.0	△17.2	△10.0	△26.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期通期)	72,538	6,126	4,364	2,237	87円99銭

2. 修正の理由

<個別業績予想の修正の理由>

売上高につきましては、流動化事業において物件の売却を予定していた顧客の資金調達が困難になるなどの理由により4件の引渡しが遅延となり、また戸建販売事業において市況の悪化に伴い契約率が低下したことなどにより、それぞれ販売が期初の想定どおりに進捗しなかったためであります。

利益面につきましては、売上高の減少に伴うものに加えて、期末時点で保有する不動産の一部について実勢価格に照らして見直しをした結果、評価減として17億27百万円を原価計上することとしたため、売上総利益が大幅に減少したことなどから、営業利益および経常利益は前回予想を下回る見込みとなりました。また、当期純利益につきましては、上記理由に加え、連結子会社の債権に対して、貸倒引当金繰入額3億88百万円を特別損失に計上したことなどにより、前回予想を下回る見込みであります。

<連結業績予想の修正の理由>

連結子会社における流動化事業、戸建販売事業において、個別業績の修正理由と同様の理由により販売が想定どおり進捗しなかったことによるものであります。

以 上